

静岡県勤労者協議会連合会

ホームページ <http://kinrokyo.net/shizuoka/>
Eメールアドレス shizuoka@kinrokyo.net

「新たな戦前にはさせない！守ろう平和と命」を。

2023年5月3日、私たちは全国の仲間と共に「新たな戦前にはさせない！守ろう平和と命」を合言葉に各種の活動を展開してきました。

しかし、岸田自公政権は国民が求めている声を無視して、戦争へ向けた危険な動きを進めています。勤労協ニュース6月号では、6月21日の国会閉会に向けて「防衛費増額（増税含む）」が解散＝総選挙という動きにも連動している為、重要案件となっていることから特集号として発行します。



1. G7「核軍縮広島ビジョン」被爆者の願いを裏切った。

2023年5月23日の琉球新報は、上記の見出しで社説を掲載しました。編集者も同感であるので紹介させていただきます。なお、琉球新報では6月1日、6日に「北朝鮮のミサイル問題」に関して言及をしていますので、一読して参考にして下さい。

G7広島サミットが3日間の日程を終え閉幕した。被爆地での開催で、「核廃絶に向けたG7のリーダーシップを発揮してほしい」という願いは裏切られたと言わざるを得ない。

議長国として岸田文雄首相の肝いりで発せられた「核軍縮に関するG7首脳広島ビジョン」には「廃絶」の文字はなく、被爆者にも核兵器禁止条約にも言及しなかった。（中略）

広島ビジョンは、G7サミットで初の核軍縮に特化した文書である。広島開催だからこそ出されたものだった。しかし内容は、核兵器の保有と核抑止力を正当化するものだった。（中略）

同ビジョンでは「核戦争に勝者はなく、また、核戦争は決して戦われてはならないことを確認する」としながら、「我々の安全保障政策は、核兵器は、それが存在する限りにおいて、防衛目的のために役割を果たし、侵略を抑止し、並びに戦争および威圧を防止すべきとの理解に基づいている」と述べた。



2. 北朝鮮「衛星」失敗脅威あおるだけでよいか。

北朝鮮の「衛星」打ち上げは失敗に終わった。朝鮮中央通信は、ロケットが事故により朝鮮半島西側の黄海に墜落したと伝え失敗を認めた。「可能な限り早期に2回目の発射を断行する」とも表明した。

弾道ミサイルの技術を使用した人工衛星の打ち上げは、国連安全保障理事会決議に違反するものとして日本や米国、韓国は批判してきた。近隣諸国を不安に陥れる打ち上げ強行は残念である。北朝鮮が「2回目の発射」を意図していることについて抗議し、強く自制を求めたい。

今回の北朝鮮による「軍事偵察衛星1号機」打ち上げの動きが明らかになったのは4月上旬である。同月19日には朝鮮労働党の金正恩総書記が発射の最終準備を急ぐよう指示したと朝鮮メディアが伝えた。この動きを受け、浜田靖一防衛相は4月22日、「破壊措置準備命令」を発出し、宮古、八重山、与那国への地対空誘導弾(PAC3)の展開を命じた。

2012年と2016年にも北朝鮮は「衛星」打ち上げとしてミサイルを発射した際、沖縄上空を通過し、県民を驚かせた。今回も5月31日の打ち上げまでの1ヵ月余、PAC3が配備された地域の住民生活に少なからぬ影響を与えた。(中略)

一方、日本政府が国民に発するメッセージが「北朝鮮の脅威」に終始しているのも疑問だ。確かに北朝鮮の挑発的行動に多くの国民は強い不安を抱いている。しかし、脅威をあおるだけでは軍事的緊張を和らげることはできない。事態打開に向けた粘り強い外交努力が求められる。

北朝鮮は5月29日未明、残骸の落下地点や打ち上げ時期を日本政府に直接知らせる異例の対応を取った。同日、北朝鮮の外務次官が、日本が拉致問題などで態度を変えれば「両国が会えない理由はない」と表明した。

条件付きながら、ここ数年言及しなかった当局間対話に触れた。北朝鮮の真意は慎重に分析しなければならないが、この変化を捉え、対話の糸口を見いだす努力を重ねるべきであろう。その際、北朝鮮と深い関係にある中国との交渉が鍵となり得る。

日本と韓国のシャトル外交再開も北朝鮮との関係打開の一要素として考えたい。日韓が北朝鮮との対話を促進させることは東アジアの安定にも寄与するはずである。脅威論一辺倒では日朝関係に前進はない。地道な対話努力が日本の安全につながる。

3. なぜ PAC3 展開か？ 生活犠牲の配備止めよ。

石垣市南(ばい)ぬ浜町の新港地区で自衛隊の地対空誘導弾パトリオット(PAC3)の展開が続いている。駐屯地の外であり、周辺で港湾労働者が働いているにも関わらず、警備の自衛官が小銃を携行していた。軍事が日常に入り込み、生活を圧迫する事態は許されない。

同地区に初めて PAC3 が展開した 2012 年も、銃器携行に批判の声が上がった。自衛隊法 95 条の「武器等保護のための武器使用」が今回も適用されているのだろう。民間地での銃携行は、その銃口が住民に向けられる危険を伴う。「軍隊は住民を守らない」という沖縄戦の教訓を想起せざるを得ない。

同じ衛星打ち上げでも韓国は良くて、北朝鮮だけ悪いのか？

PAC3 の展開は、北朝鮮の軍事偵察衛星打ち上げが近いとして浜田靖一防衛相が4月22日に発した「破壊措置準備命令」によって行われている。万が一、部品落下などがあればパトリオットで破壊するとされている。

先月 31 日の打ち上げの 6 日前、5 月 25 日には韓国が国産ロケットを打ち上げ、小型人工衛星 8 基の軌道投入に成功した。北朝鮮同様、南向け発射し、沖縄の上空を通過した。韓国は 2022 年にも打ち上げており、2021 年には軌道投入に失敗した。

しかし、Jアラートも破壊措置準備命令も出なかった。今回、PAC3 が台風を理由に石垣島では展開せず、宮古島と与那国島で発射機を畳んだままだったのも、自衛隊に発射するつもりがなかったからではないのか。

そもそも PAC3 で部品落下の被害を防げるのか疑問だ。射程は数十キロで範囲が限られる。破壊した場合の破片がより危険ではないのか。元 1 等空尉で軍事研究をする向井孝夫氏は、「ロケット部品に命中してもドラム缶に穴を開けるようなもので、破壊はできない」と指摘している。

政府は脅威をあおって沖縄の要塞化を進めている。

共同通信の取材に、ある防衛省幹部は「北朝鮮による発射を奇貨とし、台湾有事を想定して舞台を動かせた」と本音を語った。別の幹部は「地元調整を含め、有事の際のスムーズな対応につなげる『地ならし』になった」と自賛した。先島でも PAC3 の常駐化を狙っているのだろう。脅威をあおって要塞（ようさい）化を進めていると考えざるを得ない。

今回の PAC3 展開は、与那国町の祖納港で県の港湾仕様許可を得ないまま車両が陸揚げされた。与那国空港では県がやむなく例外的に運用時間外の仕様を認めた。地元の同意や手続きをないがしろにし、なし崩しで民間施設の軍事利用が進められている。

北朝鮮の発射の日、県民への現実の脅威は台風 2 号だったが、テレビが Jアラートを報じていた間、台風情報を得ることができなかった。また県民にとっては、米軍機などによる落下物などの方が日々そこにある危険だ。

軍事による日常生活の圧迫が先島にも拡大しつつある。軍事優先の犠牲を受け入れることはできない。

4. 日米、核の「拡大抑止」議論強化 首相と国防長官が一致

岸田文雄首相は 6 月 1 日、オースティン米国防衛省と会談し、米国が核を含む戦力で日本の防衛に関与する「拡大抑止」の議論の強化に向けて協力する考えで一致した。北朝鮮による核・ミサイル開発の活発化や、日本周辺での中国とロシアの軍事的な連携といった厳しさを増す安全保障環境が念頭にある。日米は抑止力強化へ韓国とも緊密を図る方針だ。

会談では、他国領域のミサイル基地などを破壊する日本の反撃能力（敵基地攻撃能力）の保有・運用や、平時から有事までの自衛隊と米軍の調整円滑化について協力を申し合わせた。オースティン氏は日米安保条約に基づく対日防衛義務を果たす決意を改めて示した。

（東京新聞 6 月 1 日より）

| 日米防衛相会談のポイント | |
|--------------|--|
| ● | 北朝鮮の「軍事偵察衛星」発射を非難。再発射に備え、日米や日米韓で連携して警戒監視 |
| ● | 反撃能力の効果的な運用を含め、日米同盟の抑止力・対処力を強化 |
| ● | 米国が核を含む戦力で日本防衛に関与する「拡大抑止」の信頼性維持のため率直に議論 |
| ● | 極超音速兵器への対処や無人機の技術協力 |
| ● | 中国との率直な対話や、台湾海峡の平和と安定の重要性を再確認 |
| ● | 韓国やオーストラリアとの協力を深化 |

5. 年 3.5 兆円増の少子化対策の財源を示せないのに・・・ 防衛費 11 兆円増額は確定 結論は年末に先送り

政府は 6 月 1 日に公表した少子化対策の素案で、岸田文雄首相が「異次元」と位置づけた少子化

対策の財源の具体案を示さず、結論を先送りした。防衛費は 2027 年度から関連予算を含め倍増の 11 兆円と確定させ、所得税をはじめとした増税の財源も決定済み。

少子化問題は出生率を反転させる「ラストチャンスと強調しながら、防衛費優先の姿勢が際だっている」と、東京新聞（6 月 1 日）は下記の内容で指摘していました。

◆社会保障費の削減、どうやって？

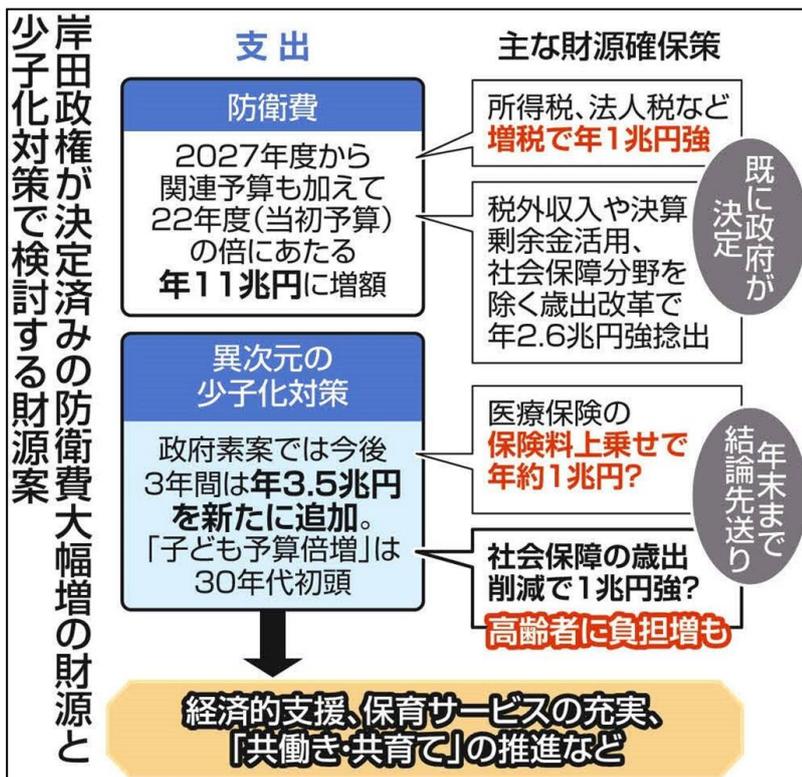
「わが国の子供・子育て関係予算は画期的に前進する」。首相は 6 月 1 日、自らが議長を務め、素案を提示した有識者らの「こども未来戦略会議」で対策の内容を自画自賛した。

素案では、今後 3 年間は年 3 兆 500 億円を積み増すとして、児童手当拡充などの給付メニューを羅列。しかし、財源は不足分を借金で賄い「2028 年度までに確保」と記すにとどめた。

検討段階では、医療保険料の上乗せや主に医療・介護・年金に充てる社会保障費の歳出削減などが挙げられたが、明確に打ち出せなかった。

防衛費の大幅増への対応とは対照的だ。政府は昨年 12 月、関連予算を含め、2027 年度に国内総生産（GDP）比で 2%相当の約 11 兆円に引き上げることを決定。所得税などによる 1 兆円強の増税や、社会保障費を除く予算の「無駄削減」などで捻出すると詳細を固めた。

◆痛みを強いると「選挙で負ける」



少子化対策の財源を巡っては、防衛費優先が影響しているとの見方がある。当初は消費税増税が有力視されたが、首相は早々に「消費税引き上げは考えていない」と封印。医療など国民が支払う社会保険料からの拠出も浮上し、自民党の茂木敏充幹事長が「検討しなければならない」と言及していたが、最近になって「現時点で考えていない」と打ち消した。

いずれも国民の負担増に直結する施策で、防衛増税に続いて「痛み」を強いる。このため、自党内では衆議院解散をにらみ「選挙で負ける」（中堅議員）などと反発が広がっており、政府の先送り判断に影響した可能性がある。予算の無駄の削減でひねり出そうにも、相当部分を防衛財源に当て込んでおり、具体策を見つけれなかったと見られる。

◆財源も道筋も不明、怒る野党

素案は財源だけでなく、対策の根拠や効果も曖昧で、数値目標もない。例えば経済支援の柱と位置づけ、年約 1 兆 2000 億円の費用を占めるとみられる児童手当の拡充は、どんな効果があるのかの説明はない。東京大学の山口慎太郎教授は「必ずしも少子化対策に有効ではないと言われる現金給付に中心的な予算を割くのであれば、何をめざすのか丁寧な説明が必要だ」と求める。

本来、少子化対策の議論を深めるべき国会は会期末が 6 月 21 日に迫る。立憲民主党の長妻昭政調会長は「結局、財源の確保策は年末まで持ち越し、倍増の道筋すら解らないと言う。これほど国会

をばかにした話があるのか」と憤かった。

◆編集者は上記の記事を見ながら感じたことは、「防衛費を倍増すれば、財源は弱い子供や医療・福祉・年金など高齢者や病人に犠牲をさせることになる」ことが、『あらたなる戦前』と言われることではないか。その為にも、来る総選挙闘争も微力ですが奮闘しましょう。

労働・平和・社会運動貢献者を追悼する会

昨年（2022年）の10月20日、第1回解放戦士の碑顕彰会実行委員会準備会（以下、準備会と言う）が設置されました。この間、数回の会議を経て「第4回実行委員会準備会」の中で以下の内容を確認してきましたので報告します。

「解放戦士の碑」顕彰事業の目的

「静岡県解放戦士の碑」は1948年の第10回メーデーにおいて、静岡県解放運動旧友会が提起した。戦前中の活動家に対する顕彰の碑を建てることが決議され、労働運動、農民運動、社会運動の発展に寄与した人々の慰霊と顕彰を行うための碑が「静岡市あたご霊園」に建立され、除幕式が行われたのは1969年5月27日のことでした。

以後、1987年まで6回の顕彰会が行われてきましたが、労働運動を巡る諸般の事情が変化する中で、中断を余儀なくされました。しかし、「解放戦士の碑」の管理は、継承組織である静岡県平和・国民運動センターが行って来ました。

この間、静岡県の労働運動、平和運動、社会運動など、人権確立に果たした多くの諸先輩がお亡くなりになっている中で、顕彰会の再考を求める声上がり、再開する方向で協議がされています。

時あたかも戦前回帰するかのごとき政治情勢にあり、抑圧・弾圧の時代を乗り越え、諸先輩方が築き上げた「平和国家」を再び「戦争国家」としてはなりません。先輩の闘いから学び、決意を新たにすることは私たちに大きな勇気を与えてくれます。

つきましては労働運動、平和運動、社会運動に貢献された方々を偲び、その決意を新たにす労働・平和・社会運動貢献者を追悼する顕彰会の開催をここにめざします。

2023年5月1日

労働・平和・社会貢献運動貢献者を追悼する
「解放戦士の碑」顕彰会実行委員会準備会

メーデーの5月1日に、あたご霊園 「解放戦士の碑」に献花と黙祷。



準備会は5月1日、静岡市あたご霊園の『解放戦士の碑』の前に集合し、「この間の活動報告」、上記に記載した「事業の目的」と「今後の取り組み」を確認してきました。

基本方向の確認

1. 核実験の被害者である久保山愛吉さんの慰霊と核廃絶を決意する場として、久保山愛吉墓前祭を実施しているが、それと同様に、静岡県下における労働運動や平和運動、社会貢献運動に寄与された方々を偲び、追悼、顕彰する場として『解放戦士の碑顕彰会』を開催する方向で、準備を進める。
2. 名称変更（追加開設文）「解放戦士の碑」と呼ばれてきたが、若い世代には理解しがたく、解りやすく「労働運動・平和運動・社会貢献運動貢献者を追悼する『解放戦士の碑』顕彰会」とする。
3. 当面する取り組み
 - ①「解放戦士の碑」について、理解を深める取り組みを行う。 ②学習会を行う。
 - ③次回の準備会を7月26日に行う。

その後、参加者全員で黙祷を行い、「解放戦士の碑」に献花をしました。併せて、岸田自公政権が進めている『新たな戦前を絶対に許さない決意』を再確認してきました。

核廃絶へ高校生が訴え 第26代「平和大使」選考会

核兵器の惨事を世界に伝え、核廃絶を訴える「高校生平和大使」の県内選考会（同大使静岡派遣委員会主催）が5月28日、静岡市駿河区の静岡労働会館で行われました。同選考会には県内各地から高校生約30人が参加して「平和と核廃絶への思い」をアピールしました。

同選考会では事前に提出した小論文と同日実施された面接の内容も加味して、第26代平和大使1人と8月に長崎市で行われる「ピースフォーラム」に合わせて同市を訪問する『2023年長崎派遣代表』の2人を選出しました。



高校生平和大使の歩み

1989年7月、「ながさき平和大集会」が長崎市で開催された。同集会は思想や信条の違いを越えても市民が自由に参加でき、核兵器廃絶と被爆者援護の充実を目的とした集会で以降毎年開催されています。

1998年5月、インドとパキスタンが核実験を行った。これがきっかけとなり、「ながさき平和大集会」から平和大使（高校生2人）を選出し、メッセージを国連へ届けることになった。以来、毎年、高校生を対象を絞って選考し、ジュネーブ軍縮会議へ参加しています。

2001年1月、高校生1万人署名活動実行委員会が発足した。この会は夏に国連欧州本部を訪問する高校生平和大使に託し、届けてもらうために街頭署名活動を行ってきました。署名簿は届けられ、永久保存されることになった。

2002年にはイタリアで、ローマ法王ヨハネ・パウロ2世との特別謁見を果たした。同年には、「ミサイルよりも鉛筆」をスローガンとした「高校生1万本鉛筆活動」を展開する事にした。

2013年、被爆地の実態を世界に伝える若い世代の語り部として、日本政府が創設した「ユース非核特使」の第1号として認定された。高校生平和大使の派遣委員会は、2018年からノルウェーのノーベル平和賞委員会に「高校生平和大使」を推薦する活動を実施しており、2021年まで毎年推薦は委員会に受理されています。

2021年8月29日、長崎と広島両被爆地とハワイの高校生ら約40人が、オンラインの学習交流会を開催しました。6歳の時に真珠湾攻撃を経験した証言を聞くなど相互理解を深めてきました。2022年6月11日、17都道府県から選ばれた高校生31人が参加して、核兵器廃絶を世界に訴える『第25代高校生平和大使の結団式』が広島で行われました。

高校生平和大使「ビキニ事件語り継ぐ」

高校生平和大使の選考結果はマスコミでも大きく取り上げられました。以下は静岡新聞の6月2日に掲載された内容を記載しました。

(写真右：平和大使に選ばれた中野さん(中央)と長崎派遣代表に選ばれた渡辺さん(左)、東井上さん(右)＝県庁)



世界平和や核兵器の廃絶を国内外で訴える高校生平和大使の静岡派遣委員会は6月1日、県内選考結果を発表した。第26期の平和大使に静岡雙葉高1年の中野愛子さん(15)＝焼津市＝を、長崎派遣代表に不二聖心女子学院高2年の渡辺楓花さん(16)＝富士市＝と清水東高2年の東井上遥華さん(17)＝静岡市駿河区＝を選んだ。3人は県庁で記者会見し、平和に対する思いや抱負を語った。

中野さんは地元の「第五福竜丸」が巻きこまれたビキニ事件に触れ、「焼津市民としても未来を担う世代としてもこの事件を語り継ぎ、核兵器廃絶を世界に訴える使命を感じた」と平和大使を志した理由を語った。

被爆者の思いを後世に受け継ぐためにSNSの活用や平和大使を中心とした学生団体の結成を提案し、「1人1人が理解を深め、核兵器廃絶に向けた良いサイクルを作りたい」と行き込んだ。

渡辺さんは米国籍の友人と核兵器について意見交換した経験を踏まえ、「過去を学び、今起きている問題を解決するために行動を起こす」と述べた。長崎県生まれの東井上さんは「祖父母から戦時中のひどい話を聞いているので、核兵器廃絶には人一倍強い思いがある」と力を込めた。

3人は長崎の平和祈念式典への出席や活動を報告するフォーラムの開催などを予定している。中野さんは平和大使として8月下旬にスイス・ジュネーブの国連欧州本部を訪れる。新型コロナの影響で平和大使の訪問は4年ぶりという。

夏の訪れ告げる「第69回 清水七夕まつり」

2023年7月6日(木)～9日(日)



れることを期待しています。

7月に開催される静岡市清水区の夏の風物詩「清水七夕まつり」。2023年は、清水銀座商店街も会場として復活し、七夕飾りの数も2022年より増えることとなりました。静岡市清水区の「清水七夕まつり」は、新型コロナの影響を受けて『2年連続中止』となり、2022年、規模を縮小して3年ぶりに開催しました。

2023年は7月6～9日までの4日間開かれる予定で、2022年は開催しなかった清水銀座商店街も会場として復活し、約1キロを会場として七夕飾りを行う予定です。編集部としても、是非とも多くの仲間の皆さんが来場さ

(文責：静岡県勤協連事務局長 秋山 一)

株式会社 イーウェル
Ewel

500円相当の WELコインをプレゼント!
※こくみん共済 coop 組合員の方が対象です。

こくみん共済 coop 公式アプリ リリース記念キャンペーン

こくみん共済 coop 公式アプリのリリースを記念して初回登録キャンペーンを開催!
公式アプリからこくみん Lifeサポート(生活設計サポート)のキャンペーンページで
エントリーボタンをタップした方に**500コイン**をプレゼント!

キャンペーン対象期間 2023年5月16日～2024年5月31日

(株)イーウェル提供

キャンペーン特典の受け取り方

公式アプリからこくみん Lifeサポート(生活設計サポート)へアクセスし、キャンペーンページでエントリーボタンをタップ!

STEP 1 公式アプリをインストール
STEP 2 ログイン後、アプリ内のメニューをタップ
STEP 3 キャンペーンページでエントリーボタンをタップ

WELコインとは?
生活設計サポートの「たまる」サービスを利用すると利用金額などに応じて付与され、「使える」サービスで利用できるお得なポイント制度です。

500コインプレゼント!

さらに! ダブルチャンス!
生活設計サポートメニューを利用後にコメントを投稿した方にさらに**500コイン**プレゼント!

公式アプリインストール方法
Androidの方はこちら iPhoneの方はこちら
各アプリストアで「こくみん共済 coop」と検索!
こくみん共済 coop 公式キャラクター ビットくん

※App StoreはApple Inc.のサービスマークです。
※Google PlayおよびGoogle Play ロゴは、Google LLCの商標です。

＜こくみん Lifeサポート(生活設計サポート)のご利用における注意事項＞ ●こくみん Lifeサポート(生活設計サポート)は、株式会社イーウェルが運用しています。 ●こくみん共済 coop の組合員の方がマイページへ登録・ログインいただくことでご利用できます。マイページは公式アプリ・WEBサイトから登録いただけます。 ●掲載内容はすべてイメージです。予告なく変更する場合がございます。 ●WELコインとは、「こくみん Lifeサポート(生活設計サポート) WELBOX」のメニューにご利用いただけるポイント制度です。サービスメニューを利用することで貯まる「使える」コインです。1コイン=1円分として使えます。

お問い合わせ先: キャンペーン・こくみん Lifeサポート(生活設計サポート)のメニューに関する問い合わせ
株式会社イーウェル(こくみん LifeサポートWELBOXセンター)TEL:0570-040-593
営業時間:全日10:00～21:00(年末年始を除く) ※その他はこくみん共済 coop 様へお問い合わせください

つもる話は アフター ファイブに。

仕事帰りにサクッと
たかろくさんで

「ろうきん」全店OPEN!
水曜よりみち相談会
17:00～19:00
毎週水曜日 夕方

予約優先^{※1}

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

**ローンのこと、お金のこと。
ご相談内容が充実。**

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、
預金や個人向け国債、投資信託、個人年金保険の
ご相談もお取扱いたします。^{※2}
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

はずむ話は デイ タイムに。

日曜にじっくり。
家族一輪お茶いす。

日曜の「はずむ」相談会
9:00～12:00 13:00～16:00
毎週日曜日

予約制

県内(ろうきん)のローンセンターで開催中!

週末はご家族で。 **予約制**
3ローンセンターでは土曜日も相談OK。
お客様の声にお応えして土曜日相談会を開催。

土曜日開催店
●浜松中央ローンセンター
●静岡中央ローンセンター
●富士ローンセンター

働く人に便利な
2つの「相談会」。

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。 ※いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。
※2 個人向け国債、投資信託、個人年金保険のご相談は予約制となります。

「ろうきん」が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの「ろうきん」へ。

お近くの(ろうきん)はこちら!

スマホでアクセス!

いつもあなたの目標で。

R 静岡ろうきん

お問い合わせ・ご予約は

ビバ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>